



Touch ! Try ! Silverlight

Silverlightを囲む会 @名古屋

Sophy@加藤 哲司

TwitterID:iwiz_sophy



簡単に自己紹介！

- 名古屋を拠点として、公私ともどもSilverlightに浸かる生活を送っています。
- 過去の栄光：“Microsoft Developer Forum 2009”で紹介された、Azureのフロントエンド（Silverlight）の中の人





Microsoft®
Silverlight™

Silverlight Now!



11月某日の話

- 大阪のオープンソース系の場所で、Silverlightを使ったアプリケーションの話をさせていただきました。
 - Silverlightを知っている人10/13(おー)
 - Blendを使ったことがある人0/13(え?)
 - 画面を作りには、Blendがあるとかなり便利！！
 - 体験版でも使ったことがないと、考えるとなんとなくただけど、Silverlightにチャレンジしてみた人はまだまだかなあ(なんて、予測をしてしまう)



なんでだろう??

- この手の技術はこれから学んでみようとしている人が多い。
 - これから始める人はFlashを学ぼうか迷っている？
 - Silverlightって何が違うの？
 - Flashとの比較
 - » このあたりの話は、あとのセッションにてゆっくりと
 - 強みと思うのはディベロッパーに対する開発サポート
 - » たとえば
 - 実態に則したライブラリの充実
 - 開発環境の充実
 - 開発者自身へのサポート



今日のお話

- 今回はこんなことがSilverlightで、できるんだよ。を、簡単に紹介させてください。
- こういったお話なので、デモ中心になります。
 - 本日ご用意したデモ
 - Bing Mapsを使ってみよう
 - Silverlightのアクセシビリティを体験
 - ナチュラル ユーザ インタフェースを体験
 - 組み込み環境でもSilverlight



Microsoft®
Silverlight™

Bing Mapsを使ってみよう



Bing Mapsを使ってみよう

- SilverlightでBing Mapsを使うには、Bing Maps Silverlight Control を使います。
- マップを表示させるのは簡単で、SilverlightのプロジェクトにBing Maps Silverlight Control へ参照を追加し、XAMLへMapコントロールを配置するのみ
- もちろん、マップ上に他のコントロールを貼り付けることも可能です。
- なお、MapコントロールのCredentialsProviderにはBing Map Keyが必要なので事前に登録してください。
- こんなこともできるシリーズ:ダブルクリックでズームするとマップにシェーダエフェクトがかかります。



Microsoft®
Silverlight™

Silverlightのアクセシビリティを体験



Silverlightの アクセシビリティを体験

- アクセシビリティってご存知？
 - 身体に特徴を持った人をサポートするための機能
- Windows UI Automation APIを使うことでアクセシビリティを実現することが可能です。(訂正:11/22の説明時には、UI Automation から“UI”が抜けていました。)
 - 画面上のコントロールにAutomationProperties.Nameを設定すると、その文章が読み上げられます。
- 今回は視覚障害者を想定し、Bingの検索結果をリストに表示するアプリケーションで、その中身をFocusTalk Ver.3を使って読み上げ
- 余談(読み上げのアプリがWin7上で微妙な動きをするので、うまく操作できなければごめんなさい)



Microsoft®
Silverlight™

ナチュラル ユーザインタフェースを体験



ナチュラル ユーザ インタフェースを体験

- Windows 7で実現されたマルチタッチ。Silverlight 3でももちろん使えます。
- 今回はBing Mapを使って地図を表示した上にタッチで線を描くデモをご紹介します。
- マルチタッチの恩恵は少ないですが、ペンの色を変えたりするところなどにマルチタッチを使っています。
- デモはWebカメラを手持ちで使うので、手振れで酔ったら、すいません。



Microsoft
Silverlight

組み込み環境でもSilverlight



組み込み環境でもSilverlight

- 組み込み向けのOS Windows Embedded 2009でもSilverlightが使えます。
- ちゃんと動きますよ。を、見てもらうために環境を用意いたしましたのでご覧ください。
- 環境を作ってみて思ったことは、普通のWindows環境での利用と変わらなかったこと。
- もちろんEmbeddedなので、データの保存などには考慮が必要です。



Microsoft®
Silverlight™

Try ! Silverlight



本日のレシピ

- 今回使ったSilverlightで使える機能
 - Silverlight単体で実現可能
 - マルチタッチ: Touchクラス (Silverlight 3 + Windows 7)
 - アクセシビリティ: Windows Automation API
 - ピクセルシェーダーエフェクト機能
 - <http://wpffx.codeplex.com/>
 - Bingで検索 (Silverlight SDK for Bing)
 - <http://silverbing.codeplex.com/>
 - Bing Map (Bing Maps Silverlight Control)
 - <http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=en&FamilyID=beb29d27-6f0c-494f-b028-1e0e3187e830>
 - <https://www.bingmapsportal.com/>



Silverlight 3を触っていて思うこと

- 迷った時にはcodeplexを覗くと、幸せになれることが多い。
 - もちろん、お仕事に使うときは、ライセンスに注意
- 印刷ほしいよね。
- 中にHTML表示したいなあ。
- Webカメラなんかも使えると面白そう。
- モバイル！モバイル！！



Touch ! Try ! Silverlight

Present by Silverlightを囲む会@名古屋 Sophy@加藤 哲司

おわり



と思ったら、 今日はこのまま終われない・・・

- Silverlight 4が先日公表されました。
 - Webカメラのサポート
 - マイクのサポート
 - 印刷のサポート
 - Silverlight内部でのHTML表示サポート(ブラウザがい動作に限る) ほか・・・
- 今日に設定した私が悪いのだけど、このタイミングであるの発表は・・・



勢い余ってやっちゃいました。

- ここまでやられたら、やるっきゃないでしょう。
- Webカメラを使いつつ、ピクセルシェーダで変換をかけて、それを保存しつつ、印刷もできる Silverlight 4アプリケーション
- このアプリケーションは11/19の出張時に名古屋―品川間の新幹線の中で作りました。
- 感動する私。冷たい隣のおじさま。
- 時速300Kmでコーディングされたアプリケーションをご堪能ください。